

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 平安レイサービス株式会社

コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 相馬 秀行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 平井 良也

TEL 0463-34-2771

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,298	3.2	436	22.9	475	31.2	267	54.6
23年3月期第1四半期	2,228	9.5	354	74.2	362	64.7	173	46.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 273百万円 (65.3%) 23年3月期第1四半期 165百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	19.02	—
23年3月期第1四半期	12.10	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	27,937	11,741	42.0
23年3月期	28,265	11,595	41.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,741百万円 23年3月期 11,595百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	8.00	—	9.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,372	0.4	565	△12.3	639	△12.7	353	△4.0	25.11
通期	9,136	△0.3	1,344	△13.5	1,492	△14.4	833	△9.8	59.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	14,667,000 株	23年3月期	14,667,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	592,897 株	23年3月期	592,897 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	14,074,103 株	23年3月期1Q	14,317,829 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済の概況は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで景気に持ち直しの動きがあるものの、企業収益の増勢の鈍化や失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にあります。

経済産業省の特定サービス産業動態統計調査5月確報によりますと、平成23年3月から5月における結婚式場業の売上高、取扱件数は前年同期比で減少しております。同じく葬祭業では売上高、取扱件数共に前年同期比で増加しております。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率維持向上に努めてまいりました。

冠婚事業は当第1四半期におきまして料金を明解にしたスペシャルアニバーサリープラン（衣裳・挙式・写真・パーティーのセット）の提案、ブライダルフェア等のイベント開催により、一般婚礼の集客に努めました。前年同期に比べ1組当たり単価は減少いたしました。また、コスト改善等に取り組んだ結果、営業利益は41百万円（前年同期比208.4%増加）となりました。

葬祭事業では、施設面では施行件数の拡大を図るため、中小規模の葬儀にも対応可能な家族葬専用フロアへの改装を前期に引き続き実施し、当第1四半期には湘和会堂小田原（小田原市）、湘和会堂秦野（秦野市）の2施設に設け、幅広い施行規模に応じたレイアウトや料金プランを提供できるようサービスのラインナップ充実に努めてまいりました。葬祭施行1件単価は、震災直後の自粛による影響は回復傾向にあり、法事等の葬儀周辺商品は販売強化により前年同期比増加したものの、会葬人数の減少もあり葬祭施行1件単価は前年同期に比べ減少いたしました。また、施行主要エリアにおける死亡人口は前年同期比増加したことにより施行件数は増加となりました。

その結果、売上高は1,875百万円（前年同期比0.5%増加）でありました。営業費用は1,318百万円となり、営業利益は557百万円（前年同期比8.0%増加）となりました。

互助会事業では、売上高は71百万円（前年同期比0.2%減少）でありました。営業費用は34百万円となり、営業利益は36百万円（前年同期比9.7%増加）となりました。

介護事業では、平成22年6月にオープンいたしましたグループホーム「へいあん善行」（藤沢市）の出店効果により売上高は227百万円（前年同期比8.5%増加）となりました。これに伴い営業費用は220百万円（前年同期比4.7%増加）となり、営業利益は7百万円（前年同期は営業損失0百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における、売上高は2,298百万円（前年同期比3.2%増加）、営業利益は436百万円（前年同期比22.9%増加）となり、経常利益は有価証券評価損が前年同期に比べ減少したこと等により475百万円（前年同期比31.2%増加）となりました。また、特別損失として葬祭施設の改装等に伴う固定資産除却損13百万円の計上、前年同期に計上された資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額49百万円が当第1四半期では未発生により、四半期純利益は267百万円（前年同期比54.6%増加）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益は事業間の取引による金額を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して327百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有価証券、投資有価証券の取得、償還により現金及び預金が244百万円増加、有価証券が取得、償還、振替等により808百万円の減少となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が取得、振替等により311百万円増加しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して473百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が351百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が40百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して146百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月9日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,788,268	5,032,871
売掛金	197,004	203,033
有価証券	4,017,905	3,209,540
商品及び製品	57,360	54,062
原材料及び貯蔵品	102,834	106,147
繰延税金資産	98,727	29,436
供託金	45,100	45,100
その他	122,012	212,828
貸倒引当金	△591	△627
流動資産合計	9,428,622	8,892,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,354,534	4,281,203
機械装置及び運搬具（純額）	49,200	42,907
工具、器具及び備品（純額）	147,582	143,114
土地	6,824,636	6,824,636
その他	27,999	30,310
有形固定資産合計	11,403,953	11,322,173
無形固定資産		
62,833		58,828
投資その他の資産		
投資有価証券	4,627,749	4,939,111
長期貸付金	49,790	49,790
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	376,549	370,992
その他	1,726,017	1,714,945
貸倒引当金	△10,290	△10,290
投資その他の資産合計	7,369,816	7,664,549
固定資産合計	18,836,603	19,045,551
資産合計	28,265,226	27,937,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	189,215	197,830
未払法人税等	448,091	96,713
掛金解約手数料戻し損失引当金	8,340	5,341
その他	661,395	573,267
流動負債合計	1,307,042	873,154
固定負債		
繰延税金負債	56,708	56,188
退職給付引当金	48,597	51,981
役員退職慰労引当金	125,777	123,924
資産除去債務	91,720	92,148
前払式特定取引前受金	15,011,459	14,970,538
その他	28,654	28,268
固定負債合計	15,362,918	15,323,051
負債合計	16,669,960	16,196,205
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	8,300,215	8,441,303
自己株式	△286,917	△286,917
株主資本合計	11,637,209	11,778,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△41,943	△36,558
その他の包括利益累計額合計	△41,943	△36,558
純資産合計	11,595,265	11,741,738
負債純資産合計	28,265,226	27,937,943



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,228,047	2,298,824
売上原価	1,592,278	1,562,498
売上総利益	635,769	736,325
販売費及び一般管理費	281,000	300,249
営業利益	354,768	436,076
営業外収益		
受取利息	14,257	12,464
受取配当金	825	1,096
掛金解約手数料	8,776	8,028
保険解約返戻金	11,899	—
補助金収入	17,118	2,718
その他	20,339	22,639
営業外収益合計	73,215	46,947
営業外費用		
供託委託手数料	1,411	1,298
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	854	2,533
有価証券評価損	61,650	1,300
その他	1,503	2,139
営業外費用合計	65,419	7,271
経常利益	362,564	475,752
特別利益		
固定資産売却益	4	—
貸倒引当金戻入額	623	—
特別利益合計	628	—
特別損失		
固定資産除売却損	9,616	13,074
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	49,210	—
特別損失合計	58,826	13,074
税金等調整前四半期純利益	304,366	462,678
法人税、住民税及び事業税	110,984	124,355
法人税等調整額	20,144	70,567
法人税等合計	131,129	194,923
少数株主損益調整前四半期純利益	173,236	267,754
四半期純利益	173,236	267,754

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173,236	267,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,037	5,384
その他の包括利益合計	△8,037	5,384
四半期包括利益	165,199	273,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,199	273,139
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	冠婚事業 (千円)	葬祭事業 (千円)	互助会事業 (千円)	介護事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	149,892	1,866,363	1,750	209,368	2,227,374	673	2,228,047
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	69,456	—	69,456	—	69,456
計	149,892	1,866,363	71,206	209,368	2,296,830	673	2,297,503
セグメント利益又は損失(△)	13,308	516,374	33,320	△834	562,169	86	562,255

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	562,169
「その他」の区分の利益	86
セグメント間取引消去	△69,456
全社費用(注)	△138,030
四半期連結損益計算書の営業利益	354,768

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注) (千円)	合計 (千円)
	冠婚事業 (千円)	葬祭事業 (千円)	互助会事業 (千円)	介護事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への売上高	192,351	1,875,865	1,927	227,231	2,297,376	1,448	2,298,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	69,160	—	69,160	—	69,160
計	192,351	1,875,865	71,088	227,231	2,366,536	1,448	2,367,984
セグメント利益	41,042	557,491	36,557	7,125	642,217	499	642,716

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	642,217
「その他」の区分の利益	499
セグメント間取引消去	△69,160
全社費用(注)	△137,480
四半期連結損益計算書の営業利益	436,076

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。